

1	会議名	第6回 学校運営協議会
2	日時	令和5年3月17日 午後5時45分から午後7時15分まで
3	会場	浦里小学校 音楽室
4	出席者	井澤良夫会長、渡邊惣伸副会長、安齋理江委員、島田義英委員 池田智昭委員、林秀直委員、朝倉恭子委員、堀内寛子委員
5	市側出席者	なし
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	会議概要作成年月日	令和5年3月20日

協議事項等

1 開 会

2 井澤良夫会長挨拶

昨日、卒業式が開催され、ご家族が見守る中12名が卒業。今年度は在校生が入り、送る言葉、答える言葉があり、段階的ではあるが通常の卒業式に戻るのではないかと期待。標語コンクール1年生が最優秀賞を受賞。少年問題をテーマにした4コマ漫画コンクールで6年生が銀賞を受賞。心からお祝いを申し上げます。今年度最後の学校運営協議会。来年に向けて審議をお願いしたい。

3 学校長挨拶

昨日は数年ぶりに在校生参加しての卒業式。4年生以下は初めての参加だったがすばらしい卒業式になった。運営協議会の皆様には準備・片付けなどご協力いただきありがたかった。文部科学省型のコミュニティ・スクールとしての第4期は令和4年度で終わるが、コロナ禍でも試行錯誤した3年間だった。今後、コロナが5類の扱いになり、5期できることが増えていくのではないかと。令和5年度は、音楽専科配置されないが、国・算専科は配置される。連学年での取り組みを増やしていきたい。先生方が子どもと向き合ったり教材研究ができる時間を確保したりできるようにしていきたい。

4 協議

(1) 今年度の取り組みの見返しと来年度の計画

事務局：第1回～第6回の運営協議会の取り組みをまとめたものと、来年度の予定をまとめたものをご覧ください。

(2) 自己評価シートと学校関係者評価シート、学校評価結果報告書について

事務局：お示した自己評価シート最終報告は、3月3日に学校ホームページにもアップしたもの。学校関係者評価シートでは、総合評価で「学校地域が連携して取り組んでいる」と評価をいただいた。

学校評価結果報告書では「概ね目標は達成された」と報告させていただいた。

委員：評価結果報告書の中で、トイレの要望お願いしている。教育長との面談の中でも早めにとおっしゃっていた。継続して要望していきたい。

学校長：来年度、再来年度に動きがあると思われる。

委員：前の会長からも要望を続けているので、一日も早く整備していただきたい。

学校長：体育館は他団体も使っていてトイレも使っている。

会長：社会体育でも使っているので具体化してくるだろう。

(3) 浦里小150周年記念事業について

事務局：今後の予定、3月2日のPTA評議員会にて組織を承認いただいた。実行委員会を運営協議会と同日になるように計画してみた。スケジュール表をお示しする。140周年を参考に考えた。植樹、航空写真など目安を入れた。年曆にも当初の予定を入れてみた。

委員：会議を絞るのは良い。学校運営協議会・学校・実行委員長の打合わせは密にしたい。5月2日の総委員会で方向を示したい。

事務局：4月11日の実行委員会は、第1回運営協議会の後に行う予定である。総務と各部の部長さんに集まっていただいで行いたい。

学校長：植樹をPTA作業でやる場合は、4月から動き始めた方がよい。植樹も学校全体を見て計画していきたい。

委員：140周年も5月に植樹をした。

委員：子どもたちも取り組めると良い。

学校長：4月にある程度方向を出した方がよいと思う。

事務局：その前に打ち合わせが必要か。

委員：早めに打ち合わせをしていきたい。

学校長：実行委員会は関わる方全員が参加すると考えると、その前にある程度方向が決まっている方がよい。

委員：以前は地域の方も参加していた。

学校長：5月2日の総委員会では自治会長などにもご案内したいと思うが、4月の地域個配で案内してもよいと考える。

委員：150周年の意義付けが大事。

学校長：以前に、方向として地域・PTA・学校に過大な負担にならない形というのが出ていた。子どもたちの願いが反映していけると良い。

委員：140周年の時はバザーがあり、人手が必要だった。4月に方向と案内を出し、5月の総委員会には地域の方にも参加していただいてご意見をいただいてもいいのでは。そしてその行事その行事で参加してもらった方がいいのでは。

学校長：航空写真などは地域の方も参加した方が良いかも。実行委員会はあまり大きくなり過ぎない方がよい。運動会はコロナも終わり、地域との連携もという意見もあるが、学校はコロナ禍で半日開催で行ってきた経緯があり、以前に戻すのは大変。1種目ぐらい地域の方が参加できるものがあるぐらいだとありがたい。

会長：具体化していかないといけない。どちらからか声をかけるか。

学校長：学校からだありがたいという声がある。その方がお互いに良いのではないか。

委員：自治会長さんへお願いして分館などにおろしてもらえばよいのではないか。

学校長：協力してもらえるとありがたい。学校でも検討していきたい。

会長：全体的な日程についてはどうか。

委員：第1回実行委員会が遠足下見の日だが、日程的にきつくないか。

学校長：運営協議会は動かさないで、その予定にさせていただきたい。

会長：では4月11日、5月2日と予定に入れていただくようお願いしたい。組織は良いか。

学校長：学校運営協議会が新しい組織になってから、組織に名前が入ってくる。

事務局：4月11日は、7時頃から実行委員会と考えている。

会長：記念講演会についてはどうか。

委員：地元の方ということで、事務所に連絡をとっている。まだ、返事は来ていない。今月中には連絡をとり、はっきりさせたい。

会長：謝礼の額も関係してくる。

学校長：コロナ禍で使われなかったPTAの予算を、PTA会計から特別会計へ移す方向で、ある程度謝礼も出せるのでは。

会長：その方向でお願いしたい。

(4) 来年度当初の学校運営協議会の予定

事務局：今年度の学校運営協議会長に、4月3日の職員会の初めに職員に向けコミュニティ・スクー

ルについて説明いただく。11日が第1回学校運営協議会、その後150周年記念事業実行委員会。21日がPTA総会。その中で学校運営協議会長のご挨拶、会計監査報告などお願いしたい。

(5) その他

①PTA会計監査について（3月24日（金）16：00～ 学校運営協議会長・副会長参加）

②お助け隊オクレンジャー活用について
今後も継続して利用したい。

③お助け隊オクレンジャー代金について
学校補助金をあてたい。

④のはらっこ（読み聞かせ隊）の発表について

事務局：来年度11月記念音楽会の後計画したい。ご意見をうかがいたい。

委員：のはらっことPTAで歌うメンバーが被らなければよいが。音楽会でPTAが歌うのであれば忙しいか。

学校長：のはらっこの発表は、子どもたちだけでなく地域の方にもご覧いただきたいというご希望。150周年記念事業と重なるのでご意見をいただきたい。

委員：忙しい日程だと思われる。

校長：ふるさと学習発表会か平日で、提示させていただく。

⑤学校運営協議会規約変更案について

（お助け隊の目的等）

第13条 本会は、児童の健やかな育成のための支援として、年度毎に保護者及び地域住民からお助け隊を募り、事業を推進する。

2 各お助け隊に隊長を置き、学校と連携して活動する。

3 お助け隊の活動は、本会の認めるところで行われるものとする。

お助け隊を広く募集するために、以下の通り規約を改正したいが、いかがか。

案1 第13条1項のマーカ一部分を以下のようにする。

「保護者、地域住民及び地域住民の紹介を経て本会が認めた者、浦里小学校勤務経験者等からお助け隊を募り」

案2 第13条1項のマーカ一部分は変更せずに、項を加える。

「4 第13条1項に掲げる地域住民とは、浦里小学校区住民及び当該地区住民の紹介を経て本会が認めた者、浦里小学校勤務経験者等をさす」

委員：案2が良いか。

学校長：地域住民を浦里小学校区と明確にして4の項に入れて案2で良いか。

会長：案2でよいか。

委員：全員賛成

⑥来年度の学校運営協議会委員について

学校長：新年度の委員についての表を市教委に提出済

学校長：修正箇所があればご指摘を。

⑦全体を通して

委員：記念講演会は、11月12日以外は難しいか。

学校長：日にちの変更は難しい。いろいろな行事の関係で厳しい。

会長：転任される校長先生よりお話をいただきたい。

学校長：文部科学省型コミュニティ・スクールに勤務させていただき、地域の方と一緒に学校を作っていく、素晴らしい経験ができた。感謝申し上げます。

会長：2年間という短い期間だったが、ありがとうございました。新任地でもこの経験が参考になればありがたい。

委員の皆様も1年間ありがとうございました。

5 閉 会